

(記載例1)

退職…事業所で残額をまとめて徴収する場合 (一括徴収)

				年度		1. 現年度 2. 新年度 3. 両年度			
鳥取市長様		〒730-0051 広島市中区大手町4丁目1番7号		特別徴収義務者 指定番号		1685			
令和 年 月 日提出		フリガナ オオテサンギョウ		宛名番号					
給与支払者 (特別徴収義務者)		氏名又は名称 大手産業(株)		担当者連絡先		所属 経理課 給与係 氏名 山口 健一 電話 082-228-0118 内線(1234)			
個人番号 又は法人番号		9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9		←個人番号の記載に当たっては、左端を空欄とし右詰めで記載					
給 与 所 得 者	フリガナ	トットリ タロウ		(ア) 特別徴収税額 (年税額)	(イ) 徴収済額	(ウ) 未徴収税額 (ア)-(イ)	異 動 年月日	異 動 の 事 由	異動後の未徴収 税額の徴収方法
	氏 名	鳥取 太郎							
	生年月日	1980 年 1 月 1 日							
	個人番号	1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2							
	受給者番号	1 1 1 1							
1月1日 現在の住所	鳥取市幸町71番地		6 月から	2 月まで	3 月から	5 月まで	20 25 年	1 右から 番号を 記入	2 1. 特別徴収継続 2. 一括徴収 3. 普通徴収 (本人納付)
異動後の 住 所	鳥取市富安二丁目138-4		36,000 円	27,000 円	9,000 円	3 月	31 日	1. 退職 2 転勤 3. 休職・長欠 4. 死亡 5. 支払少額・不定期 6. 合併・解散 7. その他 事由・理由	

1. 特別徴収継続の場合

新 しい 勤 務 先 (特別徴収義務者)	特別徴収義務者 指定番号		3 月末で退職した給与所得者の残りの税額を、3 月分一括して納入する場合。 (ア) 特別徴収税額 (年税額) 36,000 円 (イ) 徴収済額 27,000 円 (6 月から 2 月分) (ウ) 未徴収税額 9,000 円 (3 月から 5 月分) ↑ 一括徴収税額 (納入額と同様)	新しい勤務先へは、月割額 円を 月分 (翌月 10 日納入期限分) から 徴収し、納入するよう連絡済みです。
	所 在 地	〒		
	フリガナ			
	氏名又は名称			
	受給者番号			
	納入書の要否 (新規の場合のみ記載)	<input type="checkbox"/>	右から 番号を 記入	1. 必要 2. 不要

2. 一括徴収の場合

理 由	2 1. 異動が令和6年12月 右から 番号を 記入	2. 異動が令和7年1月	必ず記入してください。	徴収予定月日	3 月 25 日	徴収予定額 (上記(ウ)と同額)	9,000 円	左記の一括徴収した税額は、 3 月分 (翌月 10 日納入期限分) で 納入します。
--------	-------------------------------------	--------------	-------------	--------	----------	---------------------	---------	--

3. 普通徴収の場合

理 由	1. 異動が令和6年12月31日までで、一括徴収の申出がないため 2. 令和7年5月31日までに支払われるべき給与又は退職手当等の額が未徴収税額(ウ)以下であるため 3. 死亡による退職であるため	※市町村記入欄	入力	点検	年度	6	処理
					7		
			宛名コード				

一月一日以降の退職者については、本人からの申出がない場合であっても、必ず残税額をまとめて徴収してください。